

2022年12月現在



# MAZDA 51F 補修塗装工程 クロマックスプロ

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

MAZDA 51F

クロマックスプロ カラーフォーミュラ&混合比



**カラーフォーミュラ 承認配合**

グランドカラー (g)		カラークリヤー (g)	
WB1097	5.4	2K Clear	94.5
WB1738	2.7	11007S	5.2
WB66	23.5	AM69	0.3
WB69	2.0		
WB04	16.0		
WB1050	1.8		
WB2010	48.6		

**グランドカラー混合比 \*薄く均一に塗装**

グランドカラー	WB2060
100	50



# MAZDA 51F 補修塗装工程 ブロック塗装

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装



## 脱脂クリーニング:

パネル全体をサンディングもしくはスカuffing後に  
全体をクロマックスクリーニング剤でクリーニング。



## サフェーサー塗装:

クロマックス2Kサフェーサーを  
パネル全体に塗装。

\* 金属露出部はプライマー処理



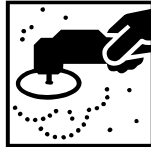
## フラッシュタイム:

コート間 5-10分

強制乾燥前 5-10分

\* 使用するクロマックス2KサフェーサーのTDSに従ってください。  
\* ノンサンディングサフェーサーは推奨しません。

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装



空研ぎ研磨：P600—P800



脱脂クリーニング：  
パネル全体をサンディング後に全体を  
クロマックスクリーニング剤でクリーニング。



## 【グランドカラー塗装工程】



グランドカラー塗装：  
クロマックスベースコート／3コート  
WB2060で50%希釈。

\*最後にエア圧を1.0bar以下にしてドロップレット  
コートを1～2コート塗装することを推奨。



艶が消えるまでフラッシュオフ。

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装

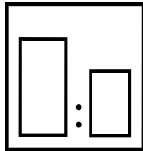


## 【カラークリヤー塗装工程】

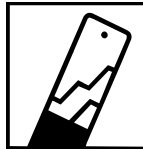


カラークリヤー塗装:

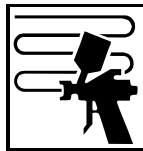
クリヤーコートアディティブ混合済みカラークリヤー  
通常よりもガン距離を離して均一に塗装。



ハードナーを使用するクリヤーのTDSに従い混合。



シンナーを使用するクリヤーのTDSに従い混合。



塗装回数:2コート



フラッシュオフ:

クリヤーのTDSに従いフラッシュオフ



カラークリヤー乾燥:

クリヤーコートのTDSに従い乾燥

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装



クリアー塗装：  
クロマックス2Kクリアー

カラークリアーコート乾燥後、中研ぎ研磨し  
クリアーを塗装し乾燥

## クリアーウェットオンウェット塗装(オプション):

カラークリアーを十分にフラッシュオフさせた後、クリアーをミディアムウェットコートでパネル全体に塗装（通常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュオフ、乾燥時間ともに長めに取る事）

【注意】

カラークリアーで使用したクリアーと同じクリアーを使用。

## ポイント:

- ・グランドカラーはウェットにしすぎない。
- ・グランドカラーのムラを抑制するために、ドロップレットコートを推奨する。



# MAZDA 51F 補修塗装工程 ボカシ塗装



# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



補修箇所:

クロマックス2Kサフェーサー塗装後、乾燥。

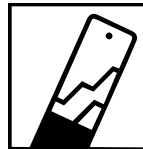
サンディングを行いクリーニング。

\*金属露出部はプライマー塗装



ボカシ箇所:

足付け研磨後、クリーニング。



WB2091/2093ブレンダー塗装:

WB2060/50%希釈



タッククロスで清掃した後、ボカシエリアにブレンダーを1コート均一に塗装。

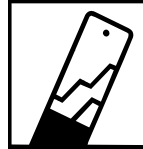
\*フラッシュオフは十分にとること。

\*WB2091/2093ブレンダーは省略可能。

# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



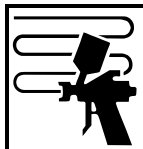
## 【グランドカラー塗装工程】



グランドカラー塗装：  
WB2060／50%希釈



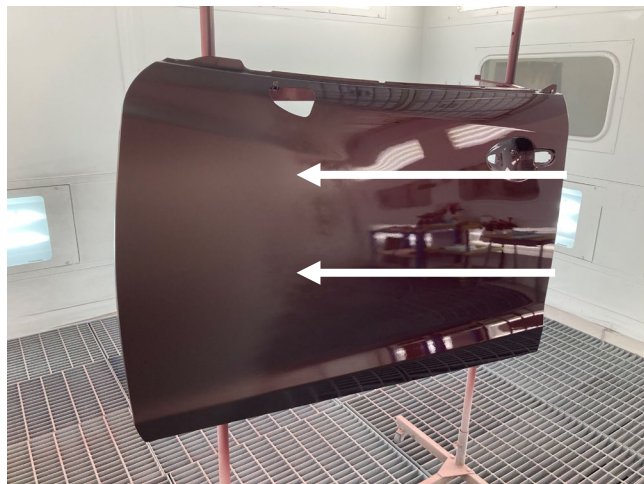
ボカシ塗装：  
薄く各コートを広げながらボカシ塗装。  
十分にフラッシュオフ。



塗装回数：2～3コート

\*最後にエア圧を1.0bar以下にしてドロップコートを最終ボカシエリアを超えて、広げながら1～2コート塗装することを推奨。

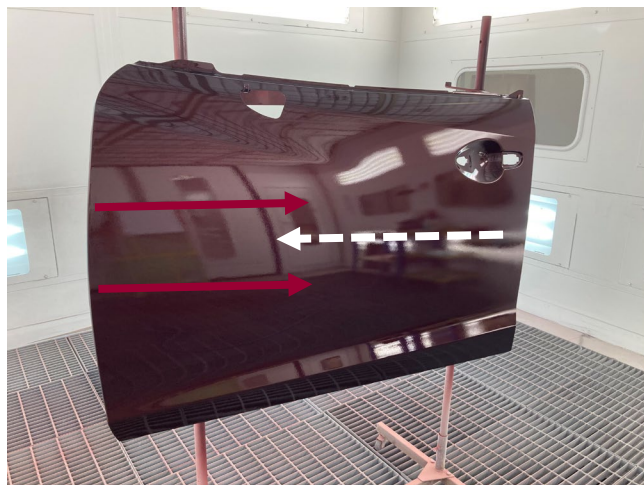
# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



## 【カラークリヤー塗装工程】

クリヤー塗装(1コート目):  
クロマックス2Kクリヤー

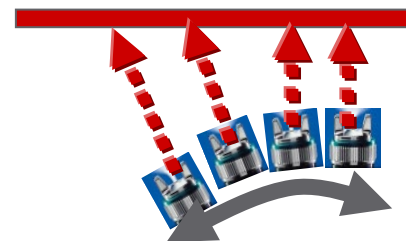
調合済みクリヤーに対して、通常の2~3倍量の  
JAB/JXBシンナーを添加したクリヤーで、ボカシパ  
ネルの未塗装箇所外側よりカラークリヤーボカシ箇  
所まで均一に1コート塗装。



カラークリヤー塗装(1コート目):

調合したカラークリヤーをカラーベース塗装部分より  
広めに塗装。

\*トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ  
塗装。



フラッシュオフ:  
使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュオフ。

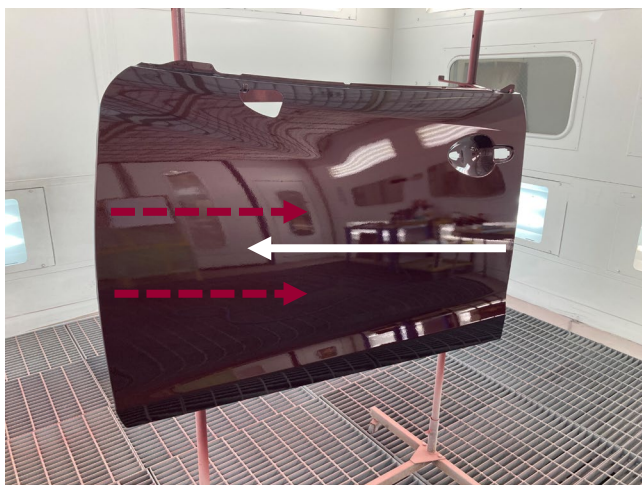
# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



カラークリヤー塗装(2コート目):  
クロマックス2Kクリヤー

カラークリヤーコート1コート目塗装部分より内側に2コート目のカラークリヤーを塗装。

\*トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ塗装。



クリヤー塗装(2コート目):  
クロマックス2Kクリヤー

カラークリヤー塗装直後に、ボカシパネル外側よりカラークリヤーボカシ箇所まで、1コート目に使用したクリヤーを塗装。

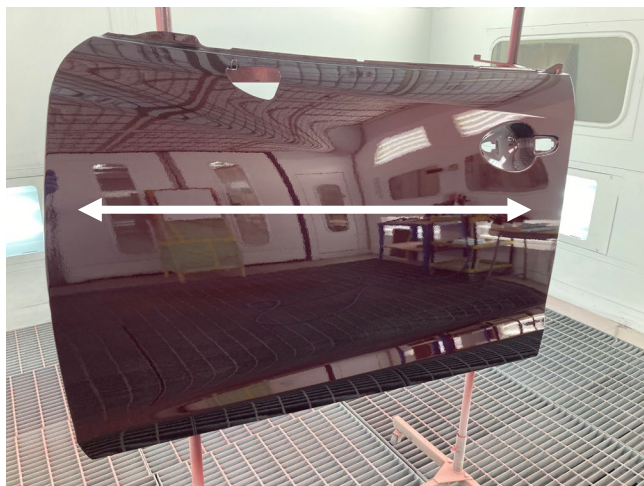


フラッシュオフ:  
使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュオフ。



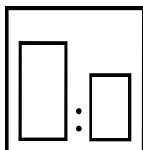
乾燥:  
クリヤーのTDSに従い乾燥。

# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装

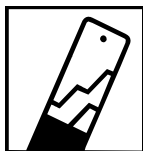


クリアー塗装：  
クロマックス2Kクリアー

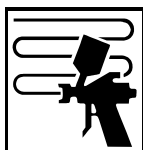
クリアー塗装2コート目を乾燥後、P1000で中研ぎ  
研磨を行い、クリアーをパネル全体に塗装。



ハードナーを使用するクリアーのTDSに従い混合。



シンナーを使用するクリアーのTDSに従い混合。



塗装回数:1コート



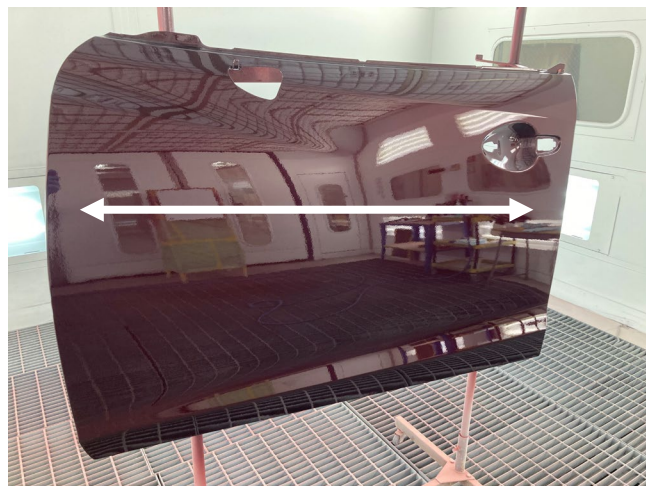
フラッシュオフ：  
使用したクリアーのTDSに従いフラッシュオフ。



乾燥：  
クリアーのTDSに従い乾燥。

# MAZDA 51F リペアプロセス

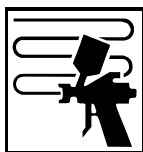
## ボカシ塗装(クリヤー塗装:オプション)



クリヤー塗装:  
クロマックス2Kクリヤー

ウェットオンウェット塗装(オプション):  
クリヤー塗装2コート目を塗装後、十分にフラッシュ  
オフさせた後、クリヤーをミディアムウェットコートで  
パネル全体に塗装。

【注意】カラークリヤーで使用したクリヤーと同じクリ  
ヤーを使用。



塗装回数:1コート



フラッシュオフ・乾燥:



【注意】オプションのクリヤー塗装を行った場合、通  
常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュオフ・乾燥時  
間共に長く取る事。

# SHINE ON.

CROMAX IS AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

